

各 位

平成15年2月10日

会 社 名 澁 谷 工 業 株 式 会 社  
代表者名 取締役社長 澁 谷 弘 利  
(コード番号 6340 東証、名証1部)  
問合せ先 取 締 役 吉 道 義 明  
(TEL(076)262-1201)

平成15年6月期(中間期)業績予想との差異および(通期)業績予想の修正のお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年8月21日の決算発表時に公表した平成15年6月期中間(平成14年7月1日～平成14年12月31日)および平成15年6月期(平成14年7月1日～平成15年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成15年6月期中間業績予想数値の修正(平成14年 7月 1日 ～ 平成14年12月31日)

(単位: 百万円、%)

|                              | 売 上 高  | 経常利益 | 中間純利益 |
|------------------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成14年8月21日 発表) | 17,200 | 500  | 180   |
| 今回修正予想(B)                    | 16,062 | 341  | 274   |
| 増 減 額(B - A)                 | 1,137  | 158  | 454   |
| 増 減 率                        | 6.6    | 31.7 | -     |
| 前期(平成14年6月中間期)実績             | 10,871 | 728  | 1,154 |

2. 平成15年6月期連結中間業績予想数値の修正(平成14年 7月 1日 ～ 平成14年12月31日)

(単位: 百万円、%)

|                              | 売 上 高  | 経常利益 | 中間純利益 |
|------------------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成14年8月21日 発表) | 17,800 | 520  | 180   |
| 今回修正予想(B)                    | 16,600 | 387  | 339   |
| 増 減 額(B - A)                 | 1,199  | 132  | 519   |
| 増 減 率                        | 6.7    | 25.5 | -     |
| 前期(平成14年6月中間期)実績             | 11,554 | 809  | 1,277 |

3. 平成15年6月期通期業績予想数値の修正（平成14年 7月 1日 ～ 平成15年 6月30日）

(単位：百万円、%)

|                              | 売 上 高  | 経常利益  | 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成14年8月21日 発表) | 38,200 | 1,400 | 600   |
| 今回修正予想(B)                    | 38,400 | 1,350 | 210   |
| 増 減 額(B - A)                 | 200    | 50    | 390   |
| 増 減 率                        | 0.5    | 3.6   | 65.0  |
| 前期(平成14年6月期)実績               | 35,340 | 1,145 | 376   |

4. 平成15年6月期連結通期業績予想数値の修正（平成14年 7月 1日 ～ 平成15年 6月 30日）

(単位：百万円、%)

|                              | 売 上 高  | 経常利益  | 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成14年8月21日 発表) | 40,000 | 1,770 | 650   |
| 今回修正予想(B)                    | 40,000 | 1,530 | 160   |
| 増 減 額(B - A)                 | -      | 240   | 490   |
| 増 減 率                        | -      | 13.6  | 75.4  |
| 前期(平成14年6月期)実績               | 36,685 | 1,342 | 444   |

4. 理 由

< 中間期 >

単体の業績につきましては、期初計画時点においては半導体製造装置が回復し始めるものと見込んでおりましたが中間期末近くまでずれ込んだこと、また薬価引下げの煽りを受けた医療機の伸び悩みなど、メカトロシステム事業が厳しい状況で推移したことから、売上高は16,062百万円と期初予想に比べ6.6%減少しました。利益面では、コスト削減を図ったものの、経常利益は341百万円と期初予想に比べ31.7%減少となり、更に時価の大幅な下落による投資有価証券評価損442百万円を含む特別損失を773百万円計上した結果、中間純損失274百万円の計上を余儀なくされました。

連結の業績につきましては、売上高および利益面ともに単体の業績と同じ理由によるものであります。投資有価証券評価損576百万円を特別損失として計上しております。

< 通期 >

単体の業績につきましては、パッケージング事業における医家向け製薬設備の伸びがメカトロシステム事業の落込みを埋合せ、売上高は38,400百万円を見込んでおります。利益面においては、経常利益1,350百万円と期初予想に比べ3.6%の小幅減少となります。期末の株価水準を中間期末と同一とみなしていることから中間に計上した投資有価証券評価損の負担が重く、当期純利益は210百万円と期初予想に比べ65.0%と大幅に減少するものと見込んでおります。

連結の業績につきましては、売上高は期初計画どおり40,000百万円を予想しております。利益面では、子会社および関連会社の業績が伸び悩むことから、経常利益は1,530百万円と期初予想に比べ13.6%減少し、また投資有価証券評価損を中間期末と同額とみた場合、当期純利益は160百万円と期初予想に比べ75.4%減少するものと見込んでおります。